

食の安全・安心の確保

安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業

達成度 /

食品の生産、製造、販売等における安全性向上や市民の食の信頼確保を基本に、食産業や観光の振興も視野に入れた食の安全・安心に関わる施策を市内連携して推進します。

取組結果の概要

市民交流事業（5回、参加者満足度100%）や事業者等との協定事業（3団体、22事業者）を新たに実施したほか、外部委員会から今後の施策の推進について提言をいただきました。

翌年度に向けた取組

各事業の効果を検証してさらに充実を図るとともに、提言内容の施策への反映について検討します。



安全確保の取組について事業者と意見交換（市民交流事業）

「しょくまる」（札幌市食品衛生管理認定制度）の普及・啓発

達成度 /

食中毒防止の観点からの的確な自主管理を行っている施設を認定して自主管理を推進し、市民の皆さんが安全な食品の提供が受けられることを目指します。

取組結果の概要

普及用DVDの作成などにより制度のPRを積極的に行うとともに、新年度からの運用を目指し、飲食店の認定審査基準の見直しを行いました（21年度末現在の事業実施団体数：31施設）。

翌年度に向けた取組

食品事業者が制度に取り組んで得られる効果とメリットについて広く広報し、さらに多くの施設の制度活用を目指します。



札幌市食品衛生管理認定制度ロゴマーク「しょくまる」

食の安全・安心に関するリスクコミュニケーション

達成度 /

「食の安全」市民フォーラムの開催や、札幌市食品衛生監視指導計画について意見を求めるなど、食の安全・安心について、双方向で情報や意見を交換します。

取組結果の概要

「食肉を生食する！？～流行の食文化に潜む危険～」をテーマにフォーラムを開催しました。また、市民の意見を反映させた22年度食品衛生監視指導計画を策定しました。

翌年度に向けた取組

食品衛生講習会などを通じ、より広く市民や関係事業者と情報・意見の交換を行う機会を設けるよう努めます。



食品の抜き取り検査の充実・強化

達成度 /

輸入食品の安全性に関する問題が多発していることから、輸入冷凍食品の残留農薬の検査や輸入菓子のメラミンの検査など、食品の抜き取り検査の強化を図ります。

取組結果の概要

市内に流通している輸入冷凍食品 24 検体の残留農薬の検査及び輸入菓子 20 検体のメラミンの検査を含む計 324 検体の輸入食品の検査を実施しましたが、食品衛生法に違反するものではありませんでした。

翌年度に向けた取組

市内に流通している輸入食品の検査検体数を増やし、約 360 検体の輸入食品の安全性を確認する予定です。



子どもを生き育てやすい環境づくり

妊婦健康診査の公費負担拡充

達成度 /

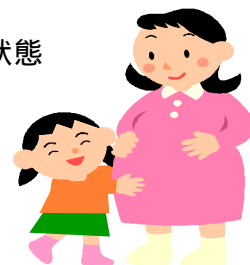
妊婦が経済的な心配をすることなく、必要な回数の妊婦健診を受診できるよう、14 回分の公費負担を実施します。

取組結果の概要

安全で安心な出産と健康な子どもの出生のために、妊婦の健康状態などを定期的に把握する妊婦健診を 14 回に拡充しました。

翌年度に向けた取組

定期的な妊婦健診の必要性について、保健所ホームページ、母子健康手帳の交付時など、あらゆる機会をとらえて周知を図ります。



生後4か月までの全戸訪問(母子保健訪問指導事業)

達成度 /

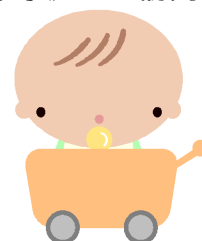
生後4か月までの乳児がいる全てのご家庭に訪問し、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及と疾病・異常の早期発見、育児不安の軽減を図り、育児を支援します。

取組結果の概要

各ご家庭から提出される出産連絡票をもとに対象者の把握に努め、対象家庭への訪問を実施しました。21年度の訪問実施率は90%程度になる見込みです。

翌年度に向けた取組

母子健康手帳交付時などに事業周知を行い、できるだけ多くのご家庭への訪問実施に努めます。



不妊治療支援事業

達成度 /

不妊に悩む夫婦の経済的、精神的負担を軽減するため、高額の医療費がかかる特定不妊治療費の一部助成と、不妊専門相談センターでの相談および情報提供を実施します。

取組結果の概要

21年8月より特定不妊治療費の助成額の上限を15万円に増額し、経済的支援の拡充を図りました。助成件数は年々増加しており、今年度は昨年度より125件増加し、999件となりました。

翌年度に向けた取組

ホームページの内容を充実し、適切な情報提供に努めます。また、講演会や交流会を開催し、不妊に悩む市民の精神的負担が軽減するよう支援していきます。



食育推進事業

達成度 /

食育関係者・関係団体等協働で食育を進めるために、食育ホームページ、食育サポーター制度を充実させ、市民と共に食育を進めていきます。

取組結果の概要

食育サポーター数は、1,617件で、食育関係企業、団体等との協働が進みました。21年度は、北海道日本ハムファイターズのB・Bを食育特別大使に任命し、その活動等を食育ホームページで紹介しました。

翌年度に向けた取組

小学生の親を対象にしたメタボリックシンドローム予防対策事業等を充実させていきたいと考えています。



地域でのスポーツと健康づくりの推進

健康さっぽろ21推進事業

達成度 /

市民一人ひとりが主体的に健康増進を図っていくことを応援する健康づくり基本計画です。ITを活用した情報提供の充実や地域・職域との連携を推進していきます。

取組結果の概要

ホームページに、「禁煙対策の動画」などを追加したほか、「地域・職域連携推進会議」を開催し、健康情報の充実・共有化を図りました。数値目標の健康づくり応援企業・店舗数は、22年度2,000件に対し21年度実績は1,899件となりました。

翌年度に向けた取組

北海道、医療保険者等との連携により、健康情報の共有化を促進し、市民サービスの充実を図ります。



市民健康づくりサポート事業

達成度 /

市民の自主的・継続的な健康づくり活動をサポートするために、年間を通して手軽に取り組めるウォーキングなどの普及を図ります。

取組結果の概要

事業の一つである「ウォーキング実践指導ボランティア研修」の受講者が自主的に「第2回市民交流ウォーキング大会」を企画運営しました。21年度の「ウォーキング実践指導ボランティア」育成人数は、70人となっております。(19年度からの累計で176人を育成し、22年度目標の200人に対して、順調に推移しております。)

翌年度に向けた取組

今後も引き続き、民間企業や関係団体などとの連携を図りながら市民の健康づくり活動をサポートします。



特定健康診査・特定保健指導の推進

達成度 /

生活習慣病の発病や重症化を予防し、加入者の健康状態の維持・向上を図ることを目的に、「特定健康診査」と受診結果に基づき実施する「特定保健指導」を進めます。

取組結果の概要

受診率向上のためのアンケートを実施し、さらに、電話による受診勧奨を行いました。健診受診率は前年度比0.4ポイント増の16.4%になる見込みです。

翌年度に向けた取組

引き続き制度のPRや受診勧奨を行い、特定健診の受診率及び特定保健指導の実施率の向上に努めます。



その他の重点取組項目

災害時要援護者避難支援対策

達成度 /

市内4つのモデル地区において、災害時要援護者（高齢者、障がいのある方など）の避難支援体制を整備します。また、普及啓発として出前講座やフォーラムを実施します。

取組結果の概要

市内4つのモデル地区（北、東、白石、豊平区）では、避難支援体制が整いました。また、取組拡大のため出前講座やフォーラムの開催など普及啓発を行いました。

翌年度に向けた取組

モデル事業で得た取組のノウハウや課題をまとめた報告書を作成し町内会関係者に配布するなど、引き続き取組の拡大を図ります。



西岡サニーヒル町内会の要援護者・支援者説明会(12/5)

生活保護受給者に対する就労支援

達成度 /

生活保護受給者の自立に向けて、多様な就労支援を行います。

取組結果の概要

雇用情勢悪化のなか、約800人の生活保護受給者を支援し、その半数以上が就労に至りました。

翌年度に向けた取組

就労意欲の乏しい生活保護受給者のカウンセリング事業の周知を図り、支援者数の増加に努めます。



国民健康保険料収納率の向上

達成度 /

保険サービス員制度の活用や口座振替の促進など滞納の未然防止対策をはじめとした収納対策を引き続き推進し、収入の確保と収納率向上に努めます。

取組結果の概要

取組の結果、一般現年度分保険料について、20年度決算84.98%を1.02ポイント程度上回り、21年度予算収納率86.00%を達成する見込みです。

翌年度に向けた取組

今後も引き続き収納対策を推進し、予算収納率の確保を目指します。



(2) 行財政改革

財団法人札幌市在宅福祉サービス協会

達成度 /

処遇困難者に居宅介護支援や訪問介護サービスを提供するなど公益的な役割を果たしつつ、より安定した運営となるよう改善を図り、自立を一層促進します。

取組結果の概要

21年度の主な取組目標であった、事務局への派遣職員の1名削減、協力員派遣事業の補助金削減（効果額3,000千円）、市からの貸付金の削減（50,000千円）、以上の3項目は全て達成しました。

翌年度に向けた取組

事務局への派遣職員の削減、市からの貸付金の削減について、引続き進めます。



社会福祉法人 札幌市福祉事業団

達成度 /

22年度「第2期中期総合事業計画」の開始に向けて、各種事業の総点検を行うとともに、更なる事業の充実を図ります。

取組結果の概要

「第1期中期総合事業計画」を着実に遂行するとともに、新給与制度の導入効果や各種事業の実績を検証し、「第2期中期総合事業計画」に反映しました。また、地域福祉力の向上に向けて高齢者の参加型事業を展開する等、施設の効用の拡大を図りました。

翌年度に向けた取組

各施設機能の充実、強化を図るとともに、職員の専門性の更なる向上に努めます。



(3) 市民との信頼関係の構築

障がい者による政策提言サポーター制度運営事業

達成度 /

障がいのある方の意見を市政に反映するため、障がいのある方が自ら意見の聞き取り役や取りまとめ役となって政策提言を行います。

取組結果の概要

障がい者交通費助成制度に関して、21年4月に提言書を提出したほか、これまで行ってきた政策提言を、サポーター会議や市担当課との意見交換会で再検証し、市民報告会で報告・懇談しました。検証の結果等については、政策提言書として市長に提出しました。

翌年度に向けた取組

政策提言にあたって、情報収集の充実を図ります。



社会福祉法人・社会福祉施設に関する情報提供の充実

達成度 /

社会福祉法人、社会福祉施設等に対する指導監査に関する情報をホームページにて公開し、社会福祉施設の利用者等がより充実した福祉サービスを選択し、利用することができるよう情報共有を進めます。

取組結果の概要

20年度に実施した指導監査の概要等をホームページにて公開するとともに、143社会福祉法人と329施設に対する個々の指導監査結果についても新たにホームページにて公開いたしました。

翌年度に向けた取組

本年度の公開内容を検証し、よりわかりやすい情報提供となるようホームページの充実に努めます。



市民への「分かりやすい情報提供」の徹底

達成度 /

局を横断するプロジェクトを昨年度に引き続き設置し、市民の視点に立った分かりやすい情報提供を行う観点から、市民サービスアップにつながる取組みを行っています。

取組結果の概要

市民からの電話・来訪に対し、確実に所管課を案内するための業務サポートツール「ほけナビ」について、新たな項目を追加するなどした改訂版を発行しました。

翌年度に向けた取組

引き続き、市民サービスの向上に努めます。

